

令和7年度

学校評価アンケート集計結果

日頃より、学校の教育活動にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。また、お忙しい中、学校評価アンケートにご協力いただき、心より感謝いたします。以下に結果をまとめましたので、ご覧ください。

今回いただいた貴重なご意見を真摯に受け止め、これからの子どもたち一人一人が安心して学び、成長できる学校づくりに取り組んでまいります。今後とも、よろしくお願いいたします。

○児童への設問は、保護者用をわかりやすくした文章で行い、担任が補足説明をしました。

○保護者の設問は16問、児童は14問までとなっています。

○設問は、学校経営方針の4つの重点項目から構成しています。

I.豊かな心でふれ合う学校(設問1~5) II.学びを楽しむ学校(設問6~11)

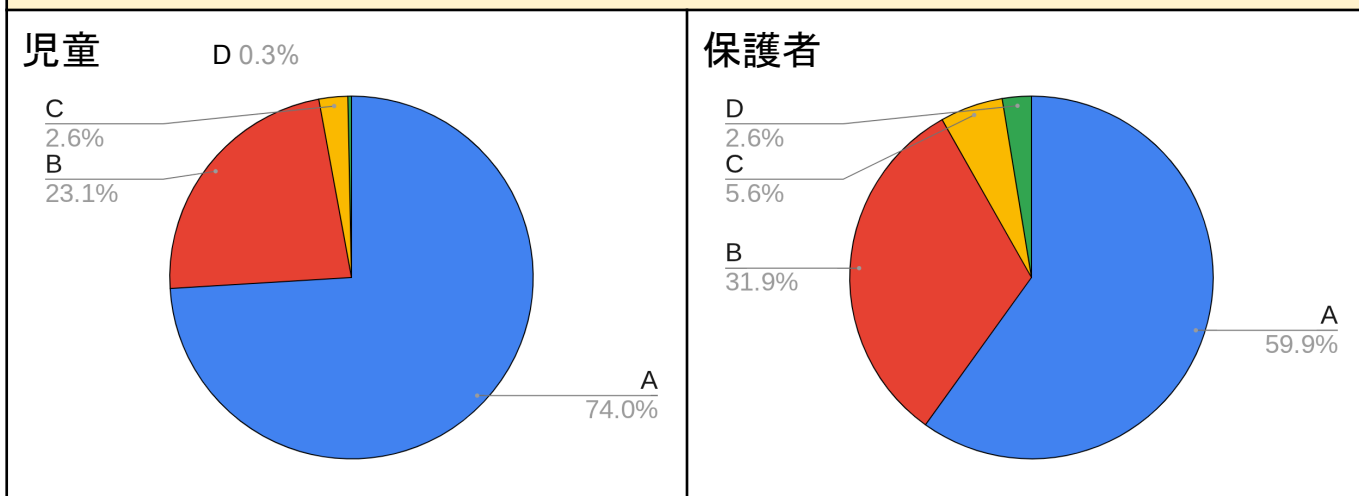
III.健康で安心な学校(設問12~14) IV.共に歩みつながり合う学校(設問15、16)

○評価基準は、以下の4つで行いました。

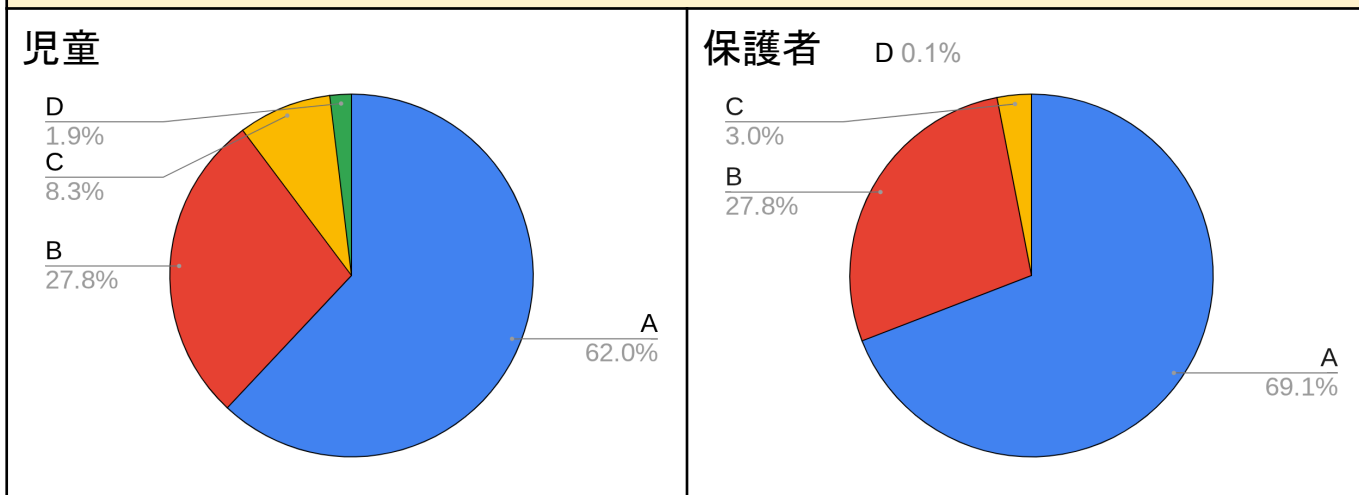
● A:【達成】そう思う	● B:【おおむね達成】だいたいそう思う
● C:【やや不十分】あまりそう思わない	● D:【不十分】そう思わない

I. 豊かな心でふれ合う学校

1、学校に楽しく行っている。



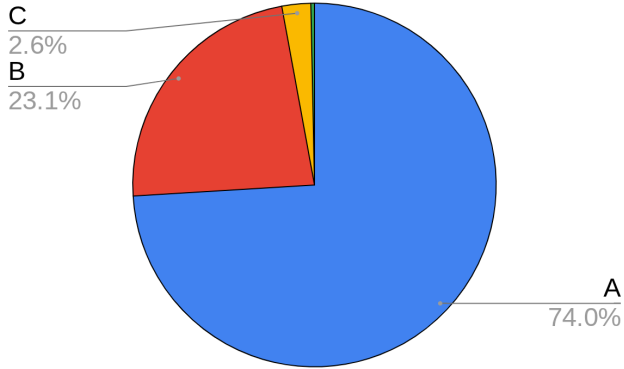
2、人に優しく接し、親切にしようとする心が育ってきている。



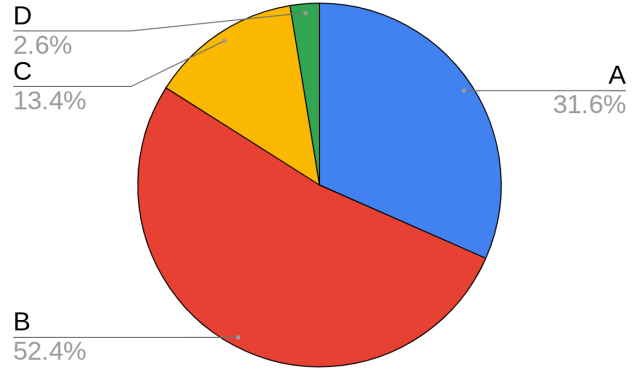
3、進んであいさつができる。

児童

D 0.3%

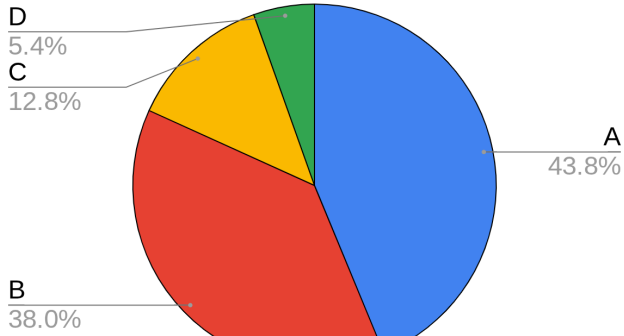


保護者

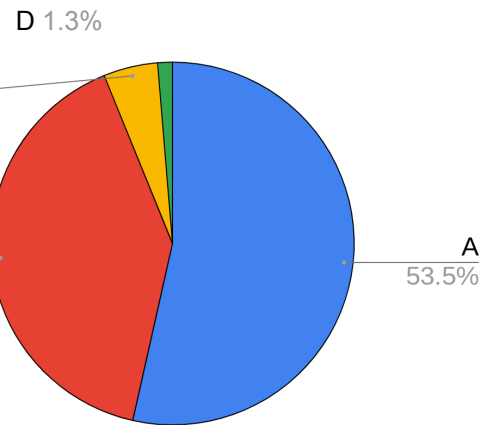


4、縦割り活動や行事などを通して、他学年との交流ができています。

児童



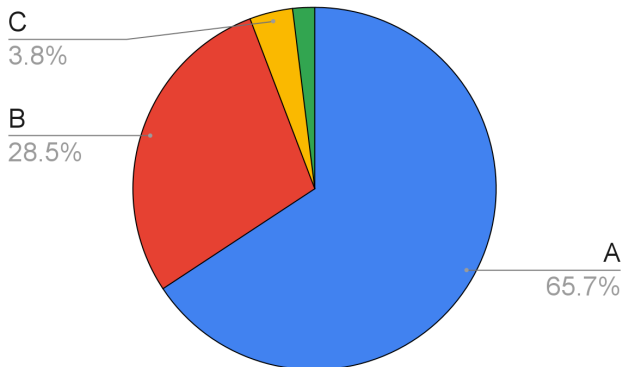
保護者



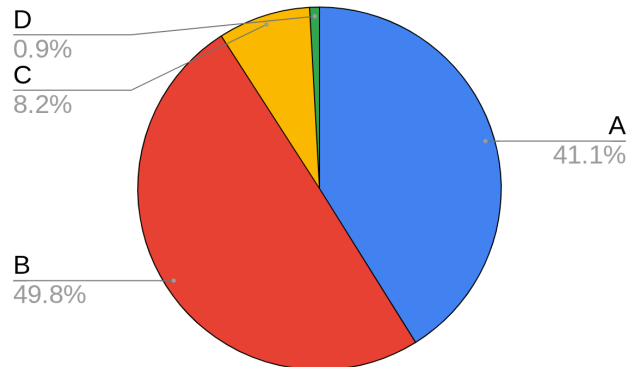
5、学校は、子どもや保護者が抱える様々な悩みや問題の解決に向けて積極的に取り組んでいる。

児童

D 2%



保護者



「I.豊かな心でふれ合う学校」について

今年度は、「子どもも大人も学び続ける・成長し続ける」を重点課題としてスタートしました。子ども・保護者・地域・教職員がつながり、それぞれ新しいチャレンジや役割に取り組んできました。特に今年度は、地域と共に学びを深める体験や学習機会が広がりました。西野川の子どもたちは温かな地域の中で、多くの学びと成長の機会を得ることができました。

(成果) 学校を楽しむ姿や、思いやりの心、他学年との交流が広がっている点が高く評価されました。高学年が中心となって行う縦割り活動や行事を通して、下級生を思いやる姿や進んで行動する力が育ってきています。また、担任だけでなく、学校全体で子どもや保護者の悩みに対応している点が安心感につながっているという声も寄せられました。

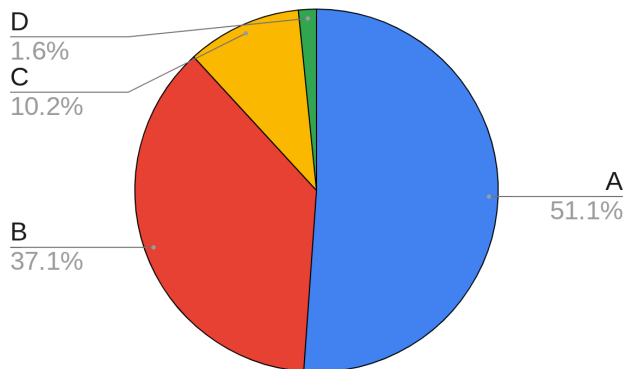
(改善点) 子どもたちの悩みや問題への対応については、C・D評価も見られ、さらなる支援や相談体制の充実を望む声がかえります。また、まだまだ課題の残るあいさつの定着に向けて、学校は率先した声かけ、家庭は習慣づけ、地域は温かな応答を大切に、三者で連携して自然にあいさつが広がる環境をつくってほしいと思います。連絡の行き違い・伝達漏れに対する指摘も寄せられていましたので、きめ細かな対応と分かりやすい情報発信を心がけ、より安心して通える学校づくりに努めてまいります。

II. 学びを楽しむ学校

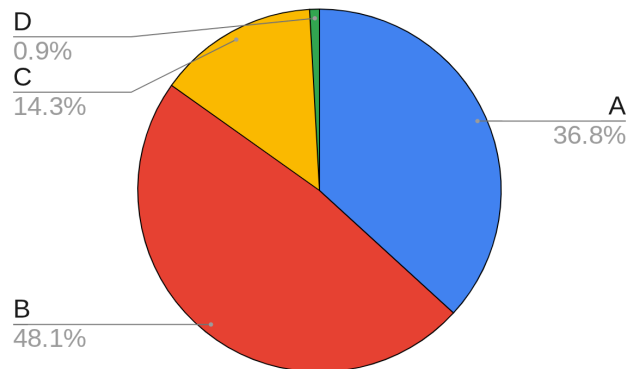
● A:達成 ● B:おおむね達成 ● C:やや不十分 ● D:不十分

6、学習に意欲的に取り組んでいる。

児童

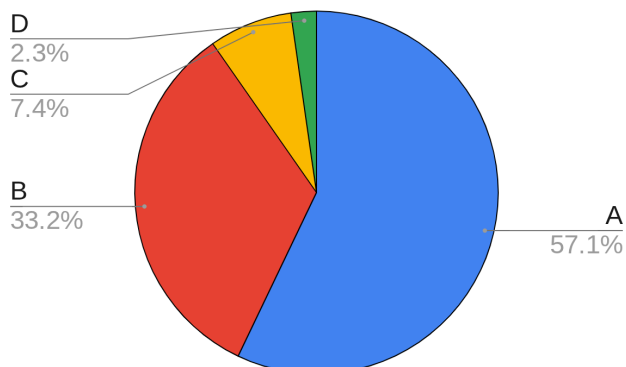


保護者

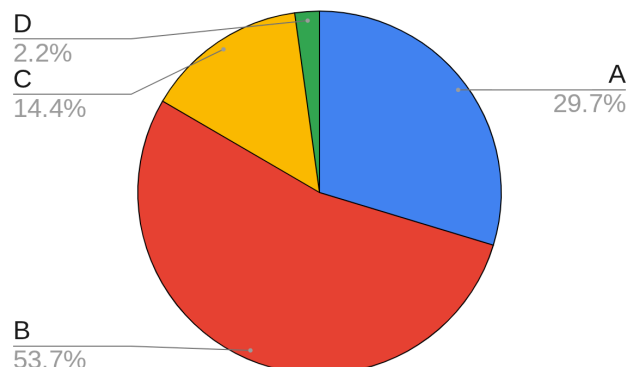


7、自分の考えを話したり、文章に表したりする表現力がついてきている。

児童

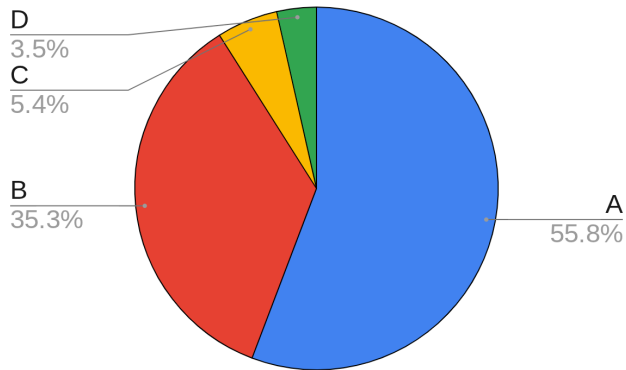


保護者

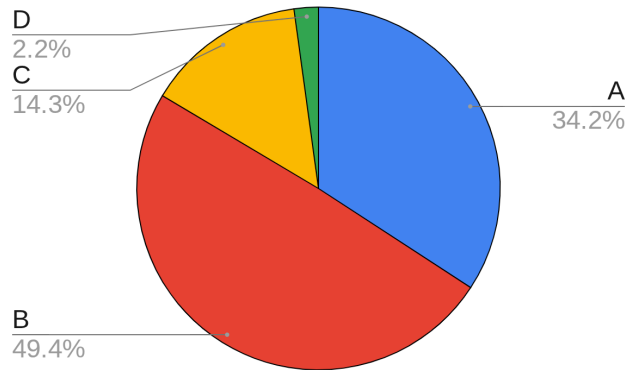


8、算数で学んだことを、日常の生活に活かそうとしている。

児童

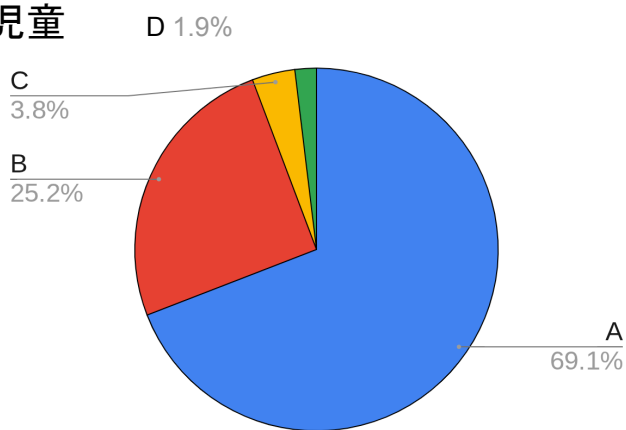


保護者

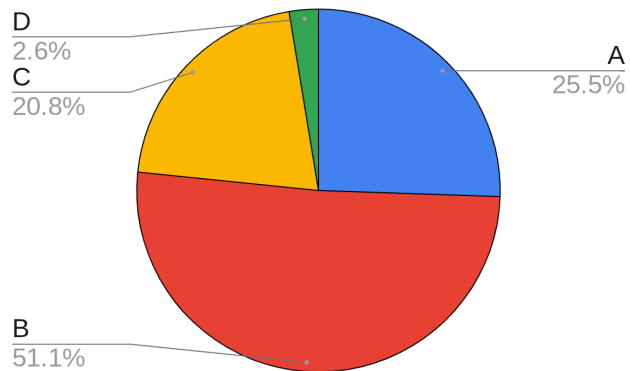


9、学んだことを生かして、新しい課題を解決しようとしている。

児童

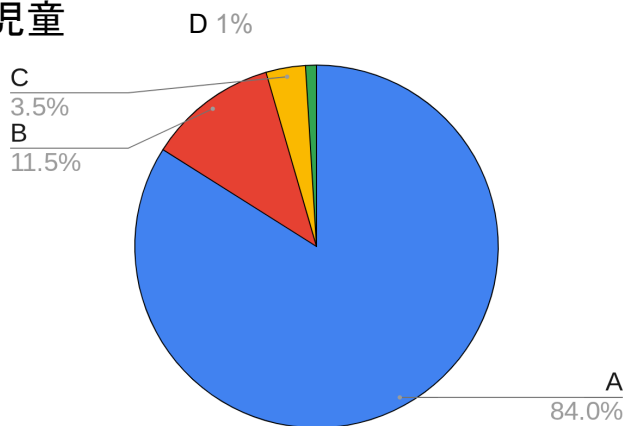


保護者

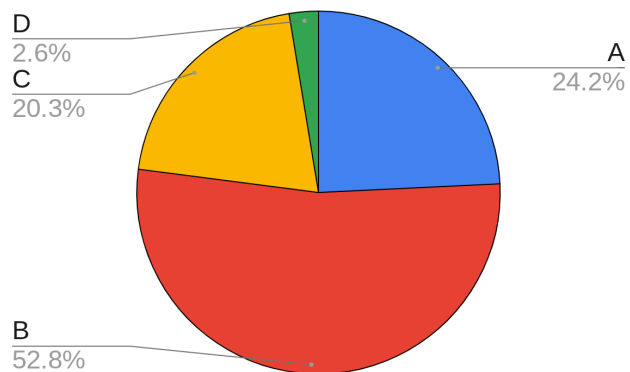


10、難しい課題にもあきらめず取り組み続け、解決できた時の喜びや自信を感じている。

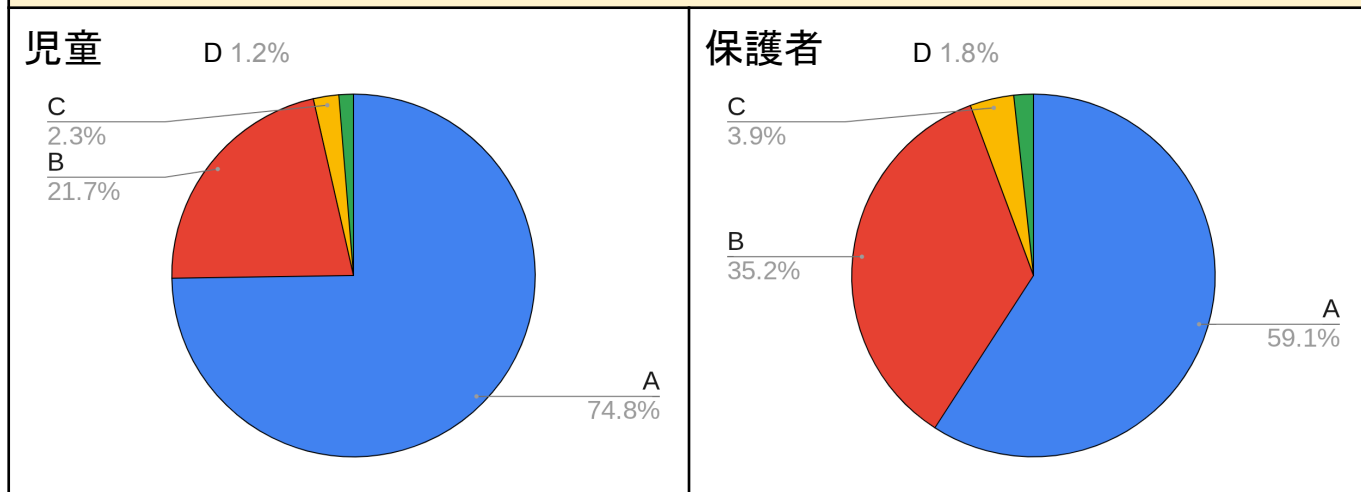
児童



保護者



11、クラスの友だちと楽しく過ごすことができている。



「Ⅱ.学びを楽しむ学校」について

(成果) 授業で子どもたちの意見を大切に、互いに考えを交わしながら学ぶスタイルが定着しつつあり、学習意欲の高まりや語彙力の向上を感じているという声が寄せられました。また、地域と関わる学習や町探検、自己学習などを通して、自ら学ぶ姿勢が育っている点も大きな成果です。

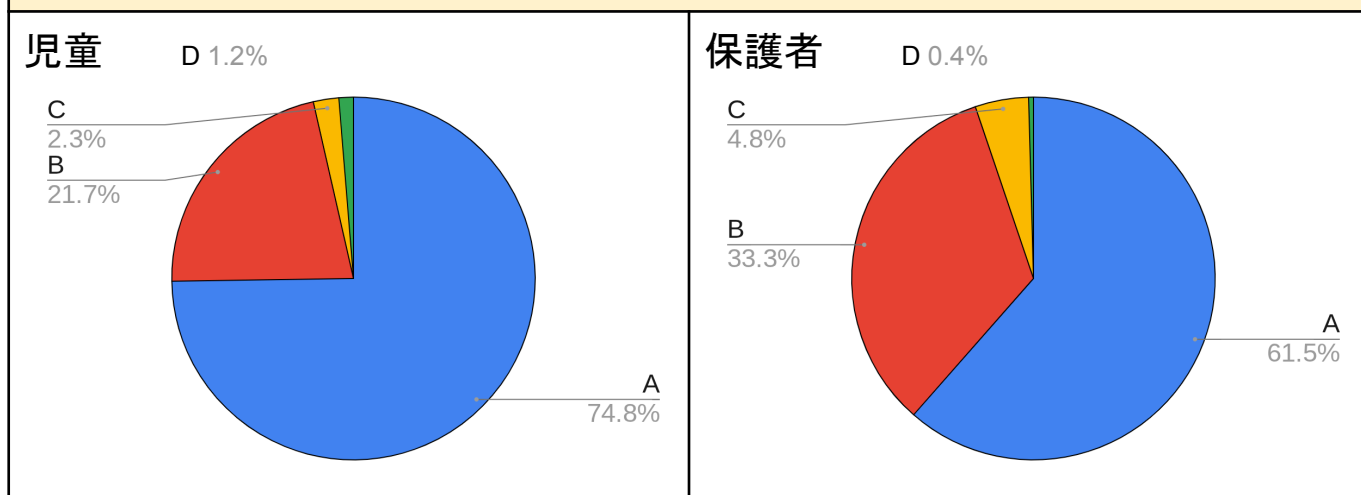
(改善点) 学習内容の理解には個人差が見られ、理解や表現に不安を感じている児童もいるため、一人一人に応じたより丁寧な支援が求められています。本校では、表現が苦手な子どもも安心して挑戦できるよう発表方法や場を選べる工夫や、結果だけでなく考えた過程や努力を大切にしています。今後も小さな成功体験を積み重ね、自信につながれるようにしていきます。ご家庭でも結果だけでなく、挑戦したこと自体を認めていただければ幸いです。子ども自身が学びを実感できる場を設定し、日々の積み重ねを通して学ぶ楽しさを育てていきます。

学校公開では、音楽や体育の様々な授業を見てみたいといったご意見がありました。多様な教科の授業参観の機会づくりに加え、休み時間など日常の様子も見られるよう検討します。

Ⅲ.健康で安心な学校

● A:達成 ● B:おおむね達成 ● C:やや不十分 ● D:不十分

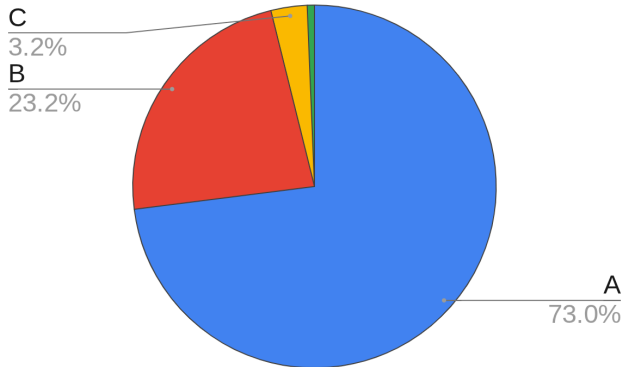
12、学校は、子どもの安全に配慮した取り組みをしている。



13、学校は、給食指導や食育授業、保健指導、キラキラタイムなどを通して、子どもの健康に配慮した取り組みをしている。

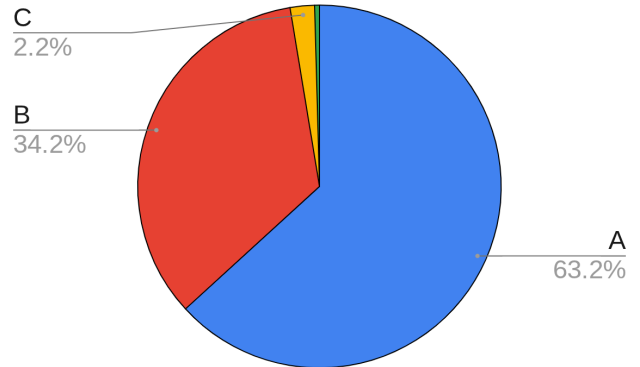
児童

D 0.6%



保護者

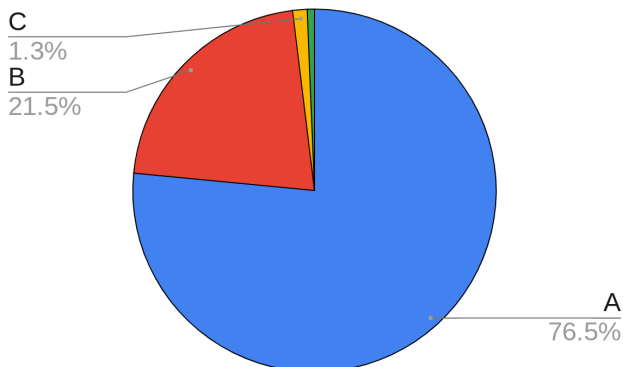
D 0.4%



14、当番活動や係活動、話し合いなどの学級活動を通して、協力、協働の気持ちや実践力が育ってきている。

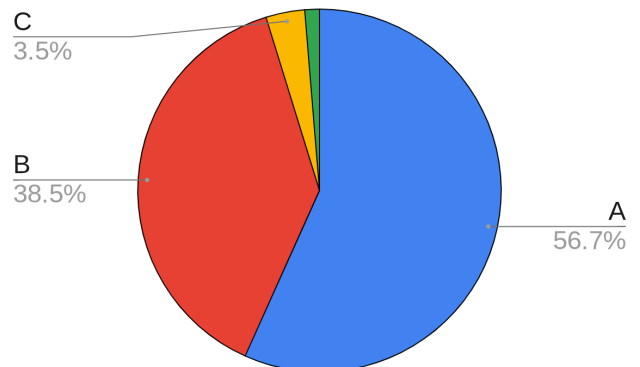
児童

D 0.7%



保護者

D 1.3%

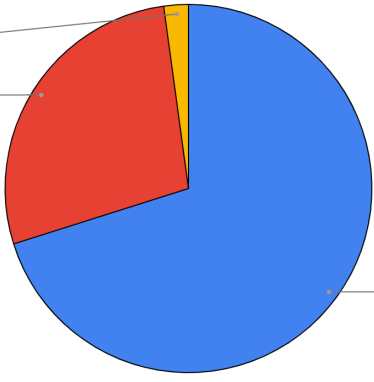
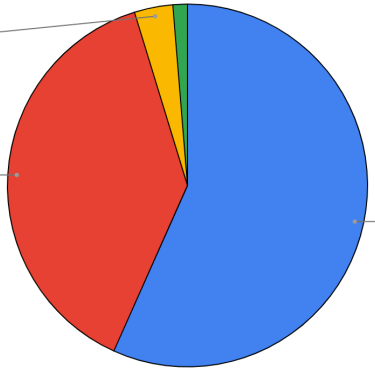


「Ⅲ.健康で安心な学校」について

(成果) 多くの保護者の方から、天候や不審者情報などの早めの注意喚起や、安全に配慮した取組に安心感をもっているという声が寄せられました。また、給食指導や食育授業、保健指導、キラキラタイムなどを通して、子どもたちが健康の大切さを学び、生活習慣への意識が高まっていることも評価されています。また、当番活動や係活動、学級での話し合いを通して、友だちと協力しながら役割を果たそうとする姿が見られ、協働の気持ちや実践力が育ってきていることが成果として挙げられました。

(改善点) 一部にC・D評価も見られることから、安全対策や健康指導の内容を保護者により分かりやすく伝える工夫や、学級活動での役割意識をしっかりとらせることに改善が必要です。学級活動では、役割分担や選択肢のある活動を取り入れ、全員が活躍できる場をつくり、協力する力や責任感を育てていきます。誰もが主体的に参加できる学級活動の工夫を進めてまいります。

IV.共に歩みつながり合う学校 ●A:達成 ●B:おおむね達成 ●C:やや不十分 ●D:不十分

<p>15、学校は、授業公開、懇談会、個人面談、お便り、配信メール、学校ホームページなどを通して、新しい情報の発信に努めている。</p>	<p>16、学校は、あいさつ運動や町たんけんなど、子どもたちと地域の協力者や保護者とがつながるような教育活動に取り組んでいる。</p>																				
<p>保護者</p>  <table border="1"> <thead> <tr> <th>Category</th> <th>Percentage</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A</td> <td>70.1%</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>27.7%</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>2.2%</td> </tr> <tr> <td>D</td> <td>0%</td> </tr> </tbody> </table>	Category	Percentage	A	70.1%	B	27.7%	C	2.2%	D	0%	<p>保護者</p>  <table border="1"> <thead> <tr> <th>Category</th> <th>Percentage</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A</td> <td>56.7%</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>38.5%</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>3.5%</td> </tr> <tr> <td>D</td> <td>1.3%</td> </tr> </tbody> </table>	Category	Percentage	A	56.7%	B	38.5%	C	3.5%	D	1.3%
Category	Percentage																				
A	70.1%																				
B	27.7%																				
C	2.2%																				
D	0%																				
Category	Percentage																				
A	56.7%																				
B	38.5%																				
C	3.5%																				
D	1.3%																				

「IV.共に歩みつながり合う学校」について

(成果) 多くの保護者の方から、配信メールや便り、学校HPなどを通して、学校行事や教育方針が分かりやすくなってきたという声が寄せられました。悪天候や不審者情報などの早い発信も安心につながっているようです。また、町探検や地域の方を招いた学習発表会、あいさつ運動などを通して、子どもたちが地域と関わりながら学ぶ機会が増えていることが高く評価されました。高学年の地域に貢献する活動に誇りを感じているという声もあり、学校と地域・家庭のつながりが深まっていることが成果として挙げられます。

(改善点) 便りのデジタル化は便利になったという声を多くいただいておりますが、紙の方が良いというご意見もいただきました。手紙の渡し忘れによる伝達もれを減らす、配付時間を学習時間にできる、紙資源の節約、教職員の働き方改革等を鑑み、配信化を進めていますので、ご理解いただけますと幸いです。子どもたちの様子は、学校HPでもお伝えしていますので、ぜひご覧ください。なお、多様なご家庭の事情に配慮し、希望者には職員室で紙を配付していきますので、希望される方はお子さんに取りにいくようお伝えください。

持ち物の連絡が直前になり準備が大変だったというご意見をいただきました。ご家庭の負担を軽減するよう配慮するとともに、大切な情報が確実に伝わるよう、計画的にお知らせしていきます。

個人面談のリモート対応を希望する声をいただきました。担任と対面で話すことで、その場で相談や質問がしやすく、具体的な様子を資料について見ながら説明することもできます。家庭と学校が同じ方向を向いて支援していくきっかけになり、信頼関係を築くうえでも大切な機会だと考えていますので、ご理解をいただければと思います。

ご協力ありがとうございました。